

インストレーション ガイド

HVS-6000SDI

12G-SDI 入力拡張カード

12G-SDI Input Expansion Card

1st Edition

開梱および確認

このたびは、HVS-6000SDIをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

◆ 構成表

品名	数量	備考
HVS-6000SDI	1	
LAN ケーブル	1	
インストレーションガイド	1	(本書)

◆ 必要な工具

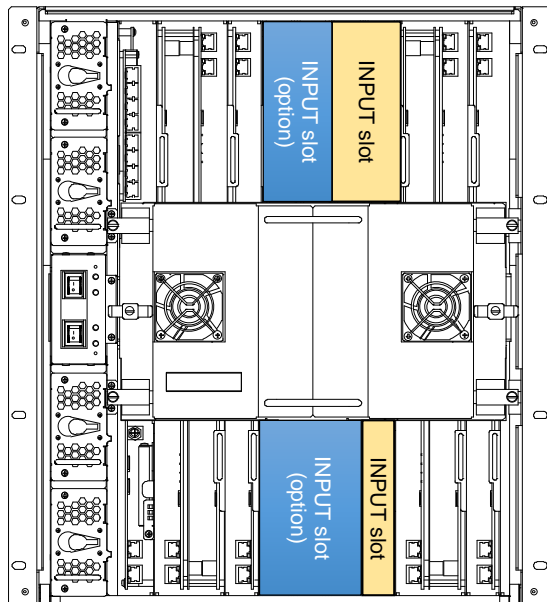
マイナスドライバー

1. 実装スロットの確認

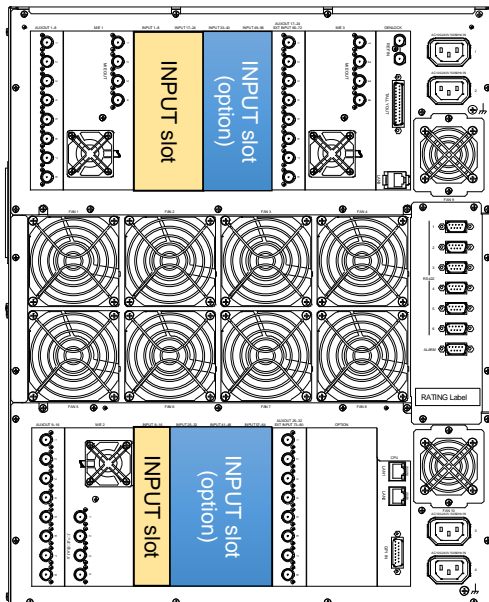
HVS-6000SDI は HVS-6000/6000M 用の 12G-SDI 入力拡張カードです。

標準構成では、3 枚実装されており、オプションとして、HVS-6000 に最大 5 枚、HVS-6000M に 1 枚インストールできます。

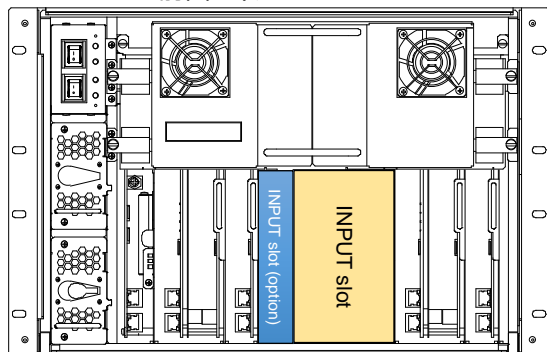
HVS-6000 前面パネル



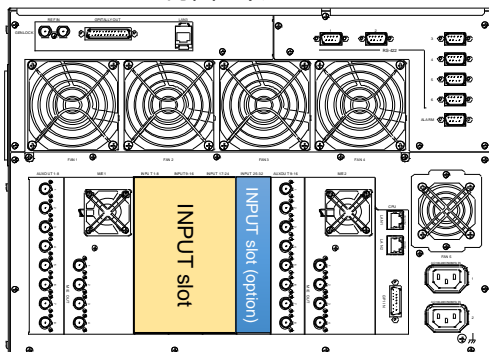
HVS-6000 背面パネル



HVS-6000M 前面パネル



HVS-6000M 背面パネル



HVS-6000

	スロット	スロットラベル
上段	INPUT SLOT 1 (標準構成)	INPUT 1-8
	INPUT SLOT 3 (標準構成)	INPUT 17-24
	OPT INPUT SLOT 2 (オプション)	INPUT 33-40
	OPT INPUT SLOT 4 (オプション)	INPUT 49-56
下段	INPUT SLOT2 (標準構成)	INPUT 9-16
	OPT INPUT SLOT 1 (オプション)	INPUT 25-32
	OPT INPUT SLOT 3 (オプション)	INPUT 41-48
	OPT INPUT SLOT 5 (オプション)	INPUT 57-64

HVS-6000M

スロット	スロットラベル
INPUT SLOT 1 (標準構成)	INPUT 1-8
INPUT SLOT 2 (標準構成)	INPUT 9-16
INPUT SLOT 3 (標準構成)	INPUT 17-24
OPT INPUT SLOT 1 (オプション)	INPUT 25-32

2. 新規インストール／交換手順

HVS-6000/6000M に HVS-6000SDI 基板を新規インストールする場合や交換する場合は、本章を参考に作業してください。

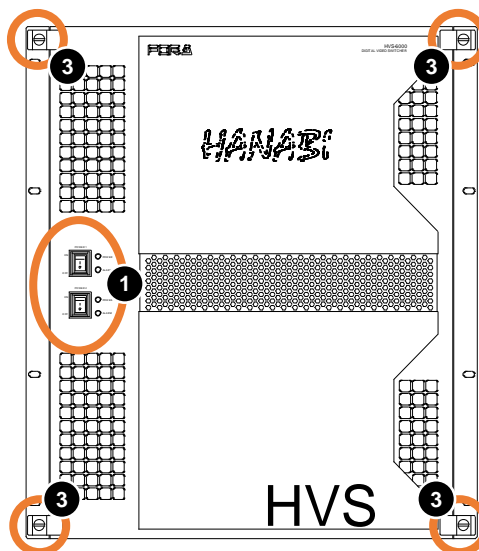
スロット位置は「1. 実装スロットの確認」を参照してください。

2-1. HVS-6000 の場合

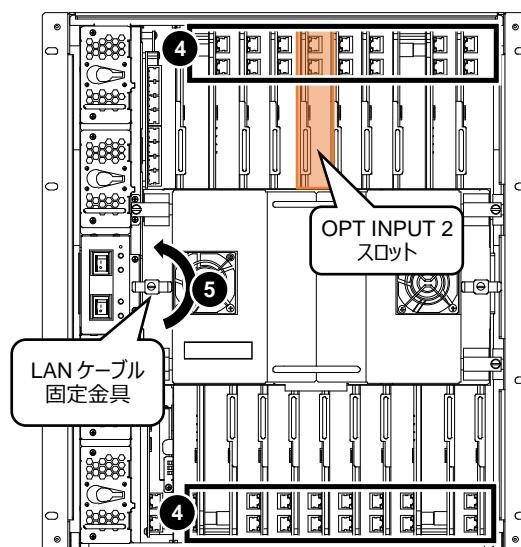
例として HVS-6000SDI を OPT INPUT 2 スロットへインストールする手順を説明します。

- (1) HVS-6000 の前面にある電源スイッチを OFF にします。
- (2) POWER ランプがオレンジ点灯しているのを確認してから、背面の電源コードを外します。
- (3) 前面パネルの両側にある固定ネジ 4 つを完全に緩め、前面パネルを外します。

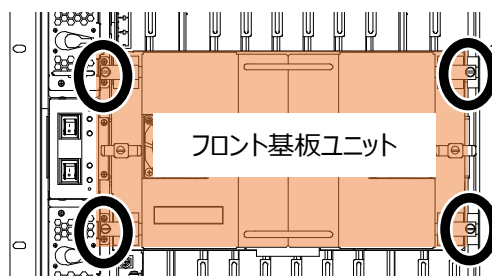
基板交換を行う場合は、交換する基板に接続している BNC ケーブルもすべて外してください。



- (4) すべての基板の LAN ポートから LAN ケーブルを外します。
- (5) LAN ケーブル固定金具の向きを縦にして、LAN ケーブルの束を外します。



- (6) フロント基板ユニットの両側にある固定ネジ 4 つを緩め、フロント基板ユニットをまっすぐ手前に引き抜きます。ネジは一度で完全に取り外さずに、若干ネジが噛んでいる状態にして少しずつ引き抜くと、フロント基板ユニットが手前に一気に飛び出さずに抜くことができます。



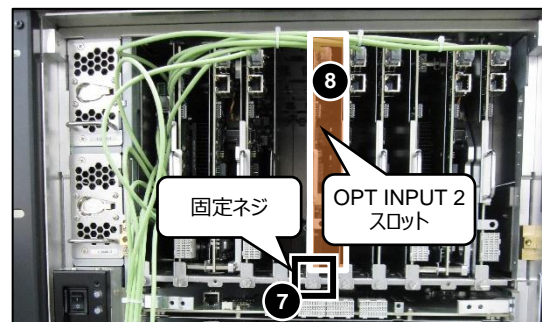
注意

フロント基板ユニットは取り外し時にコネクタを破損しやすいため、十分注意して作業してください。

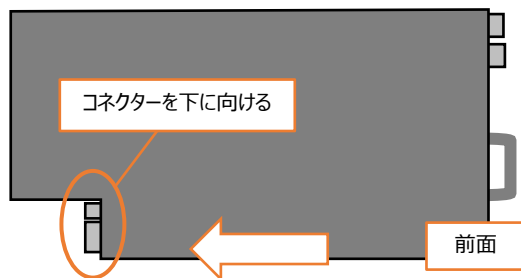
(7) ブランクパネルまたは、交換前の HVS-6000SDIC の**固定ネジ**を完全に緩め、ブランクパネルの取っ手を持ち、手前に引き抜きます。

(8) HVS-6000SDI を OPT INPUT2 スロットの上下のレールに嵌めるように挿入します。最後まで押し込みます。

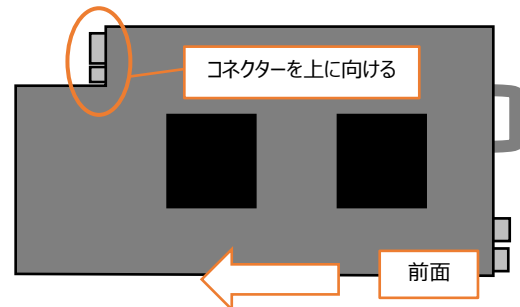
※ 基板の向きに注意して挿入してください。



上段スロット



下段スロット



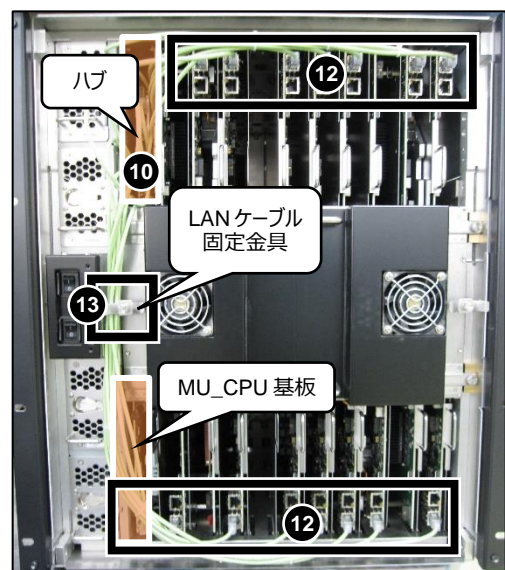
(9) (8)で挿入した HVS-6000SDI の固定ネジを締めます。

(10) 付属の LAN ケーブルの片側をハブの空いているポートに接続します。

(11) (6)で外したフロント基板ユニットを取り付けます。

(12) (4)で外した LAN ケーブルを元に戻します。
各基板には、2つの LAN ポートがあります。
下記のとおり LAN ケーブルを挿します。

- MU_CPU 基板 (下段左端)：上下の LAN ポート
- 上段の基板：上側の LAN ポート
- 下段の基板：下側の LAN ポート



(13) **LAN ケーブル固定金具**の裏に LAN ケーブルをまとめます。**LAN ケーブル固定金具**を横向きにして、LAN ケーブルを固定します。

(14) 前面パネルを取り付けます。

(15) HVS-6000 背面の電源コードを差し、前面にある電源スイッチを ON にします。

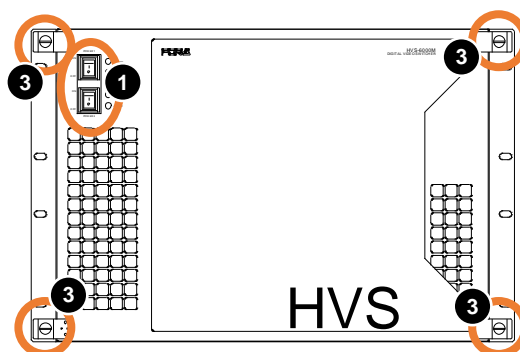
(16) OU で[SETUP > STATUS > VERSION > MU IN/OUT] メニューを開き、**バージョン**が表示されていることを確認します。(「2-3. バージョン確認」参照)

以上で作業は完了です。

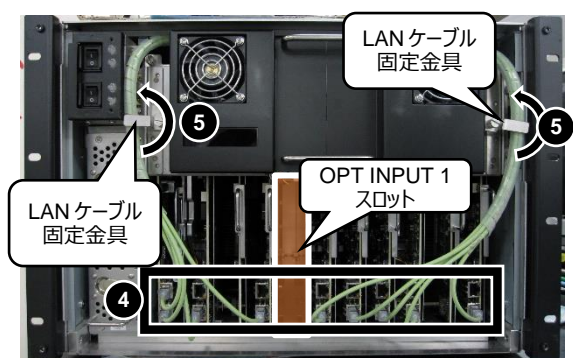
2-2. HVS-6000M の場合

例として HVS-6000SDI を OPT INPUT 1 スロットへインストールする手順を説明します。

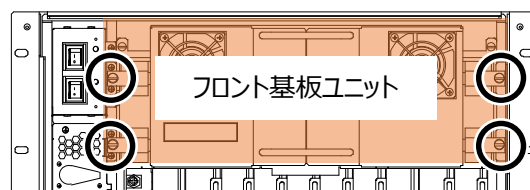
- (1) HVS-6000M の前面にある電源スイッチを OFF にします。
- (2) POWER ランプがオレンジ点灯しているのを確認してから、背面の電源コードを外します。
基板交換を行う場合は、交換する基板に接続している BNC ケーブルもすべて外してください。
- (3) 前面パネルの両側にある固定ネジ 4 つを完全に緩め、前面パネルを外します。



- (4) すべての基板の LAN ポートから LAN ケーブルを外します。
- (5) LAN ケーブル固定金具の向きを縦にして、LAN ケーブルの束を外します。



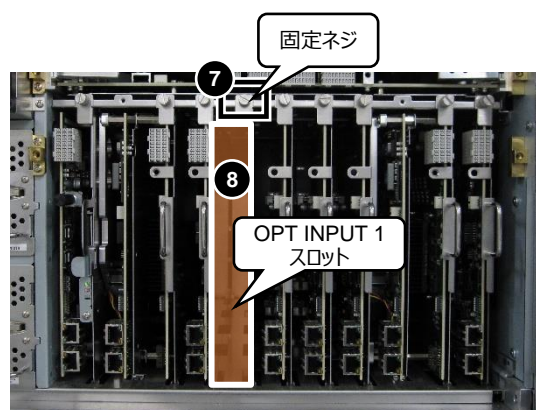
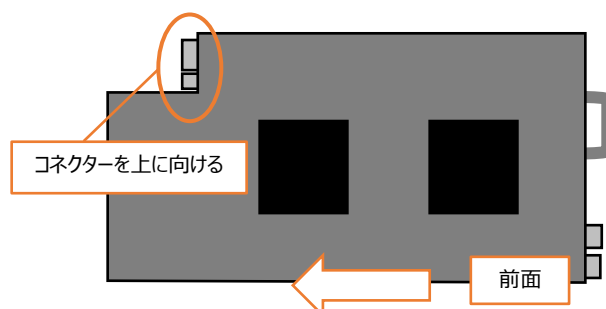
- (6) フロント基板ユニットの両側にある固定ネジ 4 つを緩め、フロント基板ユニットをまっすぐ手前に引き抜きます。
ネジは一度で完全に取り外さずに、若干ネジが噛んでいる状態にして少しずつ引き抜くと、フロント基板ユニットが手前に一気に飛び出さずに抜くことができます。



注意

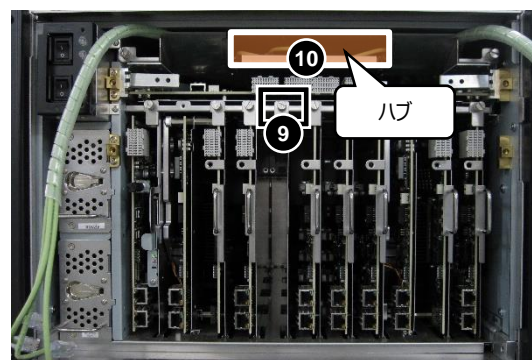
フロント基板ユニットは取り外し時にコネクタを破損しやすいため、十分注意して作業してください。

- (7) ブランクパネルまたは、交換前の HVS-6000SDIC の固定ネジを完全に緩め、ブランクパネルの取っ手を持ち、手前に引き抜きます。
- (8) HVS-6000SDI を OPT INPUT 1 スロットの上下のレールに嵌めるように挿入します。最後まで押し込みます。
※ 基板の向きに注意して挿入してください。



(9) (8)で挿入した HVS-6000SDIC の固定ネジを締め
ます。

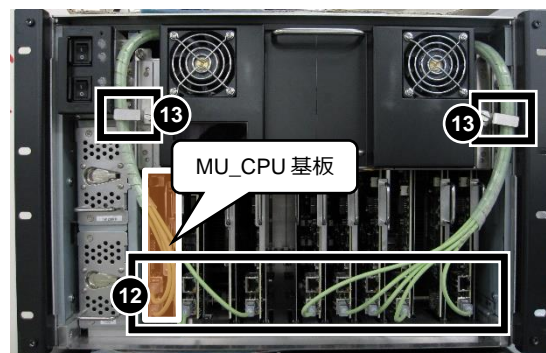
(10) 付属の LAN ケーブルの片側をハブの空いているポー
トに接続します。



(11) (6)で外したフロント基板ユニットを取り付けます。

(12) (4)で外した LAN ケーブルを元に戻します。
左端の MU_CPU 基板は上下の LAN ポート、
それ以外の基板は下側の LAN ポートに挿入しま
す。

(13) **LAN ケーブル固定金具**の裏に LAN ケーブルをま
とめます。**LAN ケーブル固定金具**を横向きにし
て、LAN ケーブルを固定します。



(14) 前面パネルを取り付けます。

(15) HVS-6000M 背面の電源コードを差し、前面にある電源スイッチを ON にします。

(16) OU で[SETUP > STATUS > VERSION]メニューを開き、**バージョン**が表示されていることを確認します。
(「2-3. バージョン確認」参照)

以上で作業は完了です。

2-3. バージョン確認

◆ HVS-6000

OUで[SETUP > STATUS > VERSION > MU IN/OUT]メニューを開き、基板を装着したスロットに基板のバージョン表示がある (基板が正しく認識されている) ことを確認します。

実装スロット	項目
INPUT SLOT 1 (標準構成)	INPUT 1
INPUT SLOT 2 (標準構成)	INPUT 2
INPUT SLOT 3 (標準構成)	INPUT 3
OPT INPUT SLOT 1 (オプション)	INPUT 4
OPT INPUT SLOT 2 (オプション)	INPUT 5
OPT INPUT SLOT 3 (オプション)	INPUT 6
OPT INPUT SLOT 4 (オプション)	INPUT 7
OPT INPUT SLOT 5 (オプション)	INPUT 8

◆ HVS-6000M

OUで[SETUP > STATUS > VERSION]メニューを開き、基板を装着したスロットに基板のバージョン表示がある (基板が正しく認識されている) ことを確認します。

実装スロット	項目
INPUT SLOT 1 (標準構成)	INPUT 1
INPUT SLOT 2 (標準構成)	INPUT 2
INPUT SLOT 3 (標準構成)	INPUT 3
OPT INPUT SLOT 1 (オプション)	INPUT 4

サービスに関するお問い合わせは

FOR.A® ^{24h}
365 days サービスセンター
03-3446-8575

本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
東海営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMD ビル	Tel:052-232-2691 (代)
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀 5-2 KM ビル	Tel:082-224-0591 (代)
松山営業所	〒790-0011	愛媛県松山市千舟町 4-6-1 松山フコク生命ビル 4F	Tel:089-993-5105 (代)
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖縄営業所	〒901-0145	沖縄県那覇市高良 3-8-23 眞浩商事ビル 302 号	Tel:098-851-9981 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)
福岡研究開発センター	〒812-0018	福岡市博多区住吉 3-1-80 オヌキ新博多ビル 3F	Tel:092-402-2705 (代)

